

北畑南遺跡

新山梨環状道路東部区間Ⅱ期建設工事に伴い、北畑南遺跡の発掘調査を、令和元年11月18日～2年3月27日に実施しました。遺跡は、笛吹市石和町東油川地内にあり、今年度の試掘調査によって、新たに発見されました。平等川(笛吹川)左岸の氾濫原に位置し、地表下4.0mに第1面(中世)、地表下5.0mに第2面(古墳時代)の複数の生活面を確認しました。中世の遺構面からは、道跡に伴うと想定できる溝状遺構がみつかりました。油川氏館跡推定地あぶらかわしやかたあとに近く、中世「油川荘」あぶらかわのしょうの一端を示すと考えられます。また、古墳時代の生活面からは、古墳時代中期(今から約1,500年前)を中心とした集落跡が見つかり、住居跡から土器が大量に出土しています。甲府盆地の低地にも、遺跡が良好に保存されていることを示す、貴重な事例となりました。(山梨県埋蔵文化財センター)